

例会報告	第1241回	2020年1月29日
例会日	水曜日 12:30~13:30	
創立	平成5年10月19日	
会長	佐藤 誠吾	
副会長	大和 志朗	
幹事	阿部 英輝	
事務局・例会場	河東郡音更町木野大通西7丁目1 ハピオ木野内	



起立：小枝 秀則 SAA 点鐘：佐藤 誠吾会長 開会宣言：小枝 秀則 SAA

本年度テーマ：『知恵をもって知恵をつかう』

副会長挨拶

最近、このような突然の挨拶が定番になってきたような気がします。

中西会長エレクトが南極旅行から戻ってきました。こんどゆっくりお話を聞きたいものです。

今日は宇野会員の会員卓話です。本人は緊張しているようですが楽しみにしております。

今日もよろしくお祈りします。



ニコニコ献金

早川 靖志 最近、ドラレコを取り付け、運転への意識が変わりました。おススメです。

若原 幸紀 先日、1月26日に開催された糠平湖氷上タイムトライアルに出場させて頂きました。普段は味会わないスリルとドキドキ感でした。結果はなんとチーム内にてなんと2位。大満足です。

中西 眞信 長い旅から戻ってきました。

宇野 志亨 卓話頑張ります。

中山 浩介 いつも海鮮蔵をご利用頂きありがとうございます。
本日は宇野会員の卓話を大変楽しみにしております。

行木 隼人 ポメラニアン飼いました。ワンワン



ニコニコ献金報告

会員卓話

『水道について』

宇野 志亨 会員

普段何気なく使っている水道ですが、日本では徳川家康が江戸の街づくりの第一歩として飲料水の確保のため神田川から江戸城にひいたのが最初の水道と言われています。その後江戸の発展と共に玉川上水など多くの水道がつけられました。どれも水源からの傾斜を利用した配水路でした。

中略

会員卓話 宇野会員



十勝中部広域水道企業団の給水は、平成7年4月から開始され、現在、温泉、下士幌、宝来及び木野地区の一部へ給水が行われています。

さらに、平成16年度からは、依然とすすむ市街地開発や宅地開発に伴う水需要の増加に対応するため、第3次拡張事業に着手し、十勝中部広域水道企業団からの受水量の増加と、新たな水源として深層地下水を追加し、より安全な水をより安定して供給することを目指して事業経営しています。

このほかに音更町では、災害時の断水による水の確保に、緊急貯水槽を町内6か所に設置しています。対象地域に三日分の飲料水（一人1日3L）が供給できるそうです。

場所は 音更中学校・緑陽台小学校・柳町小学校・木野東小学校・宝来軽スポーツセンター・下音更中学校にあります。

今日は水道について色々話をさせていただきました。『水』は私たちの生活に欠かすことのできないものです。それに携わる事業者としてこれからも責任感をもって取り組んでいきたいと思えます。



若原 S A A



会務報告 阿部幹事

次週プログラム予定

- 2月 5日 (水) 新帯広総合体育館見学及びお食事会
- 2月12日 (水) 休 会
- 2月19日 (水) 休 会

(職業奉仕委員会)

例会案内

- 月曜日 <広尾RC：日高信金広尾支店2F> <帯広南RC：北海道ホテル>
- 火曜日 <芽室RC：めむろ一ど2FセミナーホールII> <帯広東RC：帯広ワシントンホテル>
- 水曜日 <音更RC：ハピオ木野コミュニティーホール> <帯広RC：ホテルノースランド帯広> <上士幌RC：川村会館>
- 木曜日 <足寄RC：足寄銀河ホール> <清水RC：清水町中央公民館> <帯広西RC：北海道ホテル>
- 金曜日 <帯広北RC：ホテルノースランド帯広>